JIS K 5553 ジンクリッチペイント 2種

ジンクプライマーHB

「ジンクプライマーHB」は、有機質(エポキシ樹脂)系ジンクリッチペイントで、塗膜中の亜鉛が電気化学的な防食作用を発揮して、鋼材を防食する優れた下塗り塗料です。

長期耐久性が要求される場合や厳しい腐食環境下で、「ジンクプライマーHB」と下塗り(エポキシ樹脂塗料)や上塗り(ポリウレタン樹脂、ふっ素樹脂塗料)と組み合わせることで重防食塗装系を構成し、長期の防食性が維持されます。

用途	対象被塗物
重腐食環境用防食塗装下塗	鋼構造物全般

特長

- 厚膜タイプ（標準膜厚75μm）の下塗り塗料(防食下地)です。
- ブラスト面に対する付着性がよく、防食性が優れています。
- スプレー塗装作業性に優れています。
- JIS K5553 2種認証取得品です。

データガイド

適正塗装方法		エアレススプレー、はけ			
標準膜厚と標準使用量	スプレー仕様	75μm－600g/㎡			
	はけ仕様	30μm－240g/㎡			
塗装環境条件		温度	5～40°C	湿度	85%RH以下
塗装適正粘度		20～30秒（IHSカップ）			
希釈シンナー		ジンクプライマースプレー用シンナー、ジンクプライマーはけ用シンナー			
		5°C	10°C	20°C	30°C
使用可能時間		12時間	10時間	8時間	6時間
乾燥時間	指触	2時間	1.5時間	1時間	30分
	ハンドリング可能	1日	15時間	6時間	5時間
	完全硬化	14日	10日	7日	5日
塗装間隔	最小	2日	2日	2日	2日
	最大	6か月	6か月	6か月	6か月
		注：塗装間隔において、別途、基準が定められている場合は基準を厳守してください。			
適正希釈率	エアレス	10～15%	10～15%	5～10%	5～10%
	はけ	0～5%	0～5%	0～5%	0～5%

容量			混合比	色相
セット	主剤	硬化剤	主剤：硬化剤 93：7 (重量比)	グレー
18kg	16.7kg	1.3kg		

神東塗料

塗装仕様例

工程	塗料名	標準膜厚（μm）	塗装方法	標準使用量（g/㎡/回）	希釈シンナー 希釈率（wt%）	塗装間隔（20℃）	塗装区分
素地調整	ブラスト処理（ISO　Sa 2 ½）以上					4時間以内	工場
第1層	ジンクプライマーHB	75	スプレー	600	ジンクプライマースプレー用シンナー 5～10	1日～6か月	
第2層	ネオゴーセープライマーHB	120	スプレー	420	二液形ネオゴーセーシンナー 5～15	1日～12か月	
第3層	NYポリンK上塗HB	50	スプレー	180	NYポリンK上塗用シンナー 5～10		

施工上の注意事項

1. 素地調整
   - ジンクプライマーHBは直接素地の鉄面に接触させることによって、その防食作用を発揮させるため、十分な素地調整が必要です。
   - 鋼材に油、グリースなどの付着物がある場合は、あらかじめ溶剤などで洗浄し、除去してください。
   - 除錆度は ISO Sa 2 ½以上とし、ブラスト後は埃などの付着物をバキュームその他で完全に除去してから速やかに塗装してください。

2. 塗料の調合
   - ジンクプライマーHBは、亜鉛末が既調合されています。主剤を十分に攪拌した後に硬化剤を混合し、よく攪拌してからご使用ください。
   - 主剤／硬化剤を均一に調合した後は、60～80メッシュ程度の金網でろ過してください。
   - 調合、ろ過後も塗料中の亜鉛が沈殿する可能性がありますので、塗装中も塗料を攪拌するようにしてください。

3. 塗装方法
   原則として、エアレススプレーを使用することとし、はけ塗り塗装は先行塗装程度にとどめてください。

【エアレススプレー使用例】

圧縮比	30：1
二次圧力	10～15MPa
推奨チップサイズ	(グラコ)519・521

4. 塗装環境条件
   高温時にはスプレーダストが発生しやすくなります。このような場合には乾燥の遅いシンナーをご使用ください。

5. 塗装後に発生した白さびの処理
   塗装部材を保管中に滞水などの水分の影響を多く受ける場合には白さびが生じやすくなります。白さびが発生した場合には、次工程前にマジクロン等で表面の白さびを除去してください。

6. 油性、フタル酸系塗料の塗装
   ジンクプライマーHBの上に油性、フタル酸系塗料を塗装した場合、剥離する可能性があります。エポキシ樹脂系の塗料を選定してください。

注 意 事 項

■調合
1. 塗料取り扱いは、屋外または換気の良い場所で行ってください。
2. 火気厳禁です。
3. 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
4. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
5. 塗料が皮膚に接触することで感作性を引き起こすことがあります。
6. 塗料の取り扱い時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を使用して、塗料が身体に付着しないよう注意してください。
7. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものは、その日のうちに使用してください。
8. 塗料は使用する前に電動攪拌機等を用いて、塗料缶の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
9. 主剤／硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、硬化不良などの不具合の原因となります。
10. さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
11. 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。

■塗装
1. 気温および被塗面温度が5°C以下、湿度85％RH以上の場合は塗装を避けてください。乾燥遅延、付着不良、外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が50°C以上の場合は塗装を避けてください。外観不良、塗膜性能低下などの不具合を生じるおそれがあります。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に早朝、夕刻の結露には注意してください。)
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂埃が多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
6. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
7. 塗装時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護めがね、マスク、手袋など）を着用し、身体に付着しないよう注意してください。皮膚が露出する箇所には保護クリームを塗ってください。
8. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
9. 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。
10. 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから、塗料や揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な処置をしてください。
11. 主剤／硬化剤調合後は、直ちに塗装し可使時間内に使用してください。可使時間を過ぎた塗料で塗装すると塗膜性能低下があります。
12. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅が生じる場合があります。あらかじめ試し塗りにより確認してください。
13. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
14. 塗装器具の洗浄には、二液形ネオゴーセーシンナーまたはラッカーシンナーをご使用ください。

■緊急時の対応
1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、 出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布（ウエス）などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。

■廃棄
使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。（河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。）

■保管
1. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
2. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 容器はつり上げないでください。

※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート（ＳＤＳ）をご参照ください。
※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ 本来の用途以外に使用しないでください。
※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング
神東塗料

本　社　〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代)　FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道　☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東　北　☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952
東　京　☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
静　岡　☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091
北　陸　☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋　☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大　阪　☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中　国　☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821
四　国　☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
九　州　☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777
https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

RK0624EH-1-01